

福井工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	英語特講
科目基礎情報					
科目番号	0158		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科		対象学年	5	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	"Cutting edge", 『データベース4500完成英単語・熟語』, 『即戦ゼミ11 大学入試 バストポイント英語頻出問題740最新三訂版』				
担当教員	原口 治				
到達目標					
1) 理数系、工学系に関する語彙を習得し、理数系、工学系の簡単な英文を読んで理解できる 2) 身近な話題や日本文化について英語で説明することができる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	学習した理数系、工学系の語彙や表現のほとんどを英訳、日本語訳がほほできる。		学習した理数系、工学系の語彙や表現の半分程度、英訳、日本語訳がほほできる。		学習した理数系、工学系の語彙や表現の英訳、日本語訳がほほできるようになる必要がある。
評価項目2	学習した範囲の理数系、工学系に関連する語彙を使って、英文の和訳、表出ができる。		学習した範囲の理数系、工学系に関連する語彙を使って、誤りを含みながらも英文の和訳、表出ができる。		学習した範囲の理数系、工学系に関連する語彙を使って、誤りを含みながらも英文の和訳、表出ができるようになる必要がある。
評価項目3	身近な話題や日本文化についてまとまった内容で表現することができる。		身近な話題や日本文化について何とか表現することができる。		身近な話題や日本文化についてまとまった内容で表現することができるようになる必要がある。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 RC1 JABEE JC1					
教育方法等					
概要	1) 基本的英語に関する語彙を習得し、簡単な英文を読んで理解できる 2) 身近な話題や日本文化について英語で説明することができる				
授業の進め方・方法	授業は原則1)と2)の2部構成とし、定期的に3)を取り入れながら進める。 1) 基本的内容を扱ったテキストを使用し、リーディング、リスニングに取り組みながら関連する語彙の習得を目指す。 2) リーディング、スピーキングに取り組みながら身近な内容を簡単な英語で表出する練習を課す。 3) 定期的にTOEIC試験や工業英語検定等の資格試験を体験する機会をもつ。				
注意点					
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標
		1週	Unit 6-1, Lesson 6-2		
		2週	Unit 6-3		
		3週	Unit 6-4, 復習		
		4週	Unit 6復習テスト, Unit 7-1		
		5週	Unit 7-2, 復習,		
		6週	Unit 7-3, TOEIC体験		
		7週	Unit 7 復習, 文法テスト		
	8週	後期中間試験まとめ			
	4thQ	9週	Unit 9-1, Unit 9-2		
		10週	Unit 9-3		
		11週	Unit 9復習, 単語テスト		
		12週	Unit 10-1, Unit 10-2		
		13週	Unit 10復習, Unit 10-3		
		14週	Unit 10-4, Unit 10復習		
		15週	文法テスト, 試験対策		
16週					
評価割合					
	定期試験	課題	授業中のコミュニケーション活動への参加状況	合計	
総合評価割合	50	40	10	100	
基礎的能力	50	40	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	